

待望の開通へ

3月31日、県道64号(伊勢原津久井線)古在家バイパス^{こざいけ}1期区間が開通し、当日、見学会が実施されて待ち望んでいた多くの住民が訪れました。

また、3月20日には、緑小学校音楽室で古在家バイパス整備に伴い新設した3つの橋の橋名板^{きごう}に揮毫した児童へ神奈川県厚木土木事務所の竹内所長から感謝状が贈呈されました。

この橋名板への揮毫は、地元の緑小学校児童に募集し、288人から、のべ63枚の応募があり、12人(12枚)の書が採用されました。

※揮毫とは、「筆で書く」という意味。



古在家バイパス橋梁名板 ^{きごう} 揮毫入選者

※揮毫した梁名板は表紙写真をご覧ください。

揮毫名板	氏名	揮毫名板	氏名
ユズナ沢橋	山口 弥生莉	ゆずなさわばし	清水 明奈
ユズナ沢	北澤 瑛人	ゆずなさわ	伊藤 日菜
辺室沢橋	能戸 恋歌	へんむろさわばし	岩澤 雪月
辺室沢	井上 恭伍	へんむろさわ	山口 華穂
柿ノ木平川橋	杉山 麗	かきのきだいらがわばし	伊藤 美月
柿ノ木平川	大矢 愛莉	かきのきだいらがわ	山口 柚穂

リレーエッセイ



皆さん、こんにちは！根岸の山田淳史さんからバトンを受け取りました、前金翅の岩澤直紀です。

僕は清川村で生まれ育ち、今は清川村森林組合でやりがいを感じながら、日々山仕事に励んでいます。木に囲まれながら仕事をし、いつしか木工が趣味になりました。清川村の間伐材や被害木など止むを得ず切らなくてはならない木材を使用し、お皿やカップなどの器や家具などを作って楽しんでいます。

山仕事で共に汗を流した父には釣りやスキー、川遊びなど沢山の遊びを教えてもらい、愛情を注いでもらいました。父への感謝の気持ちを忘れず僕も3人の子どもたちへ自然の楽しい遊びを教えて豊かな人生になるよう、子どもたちを育てていきたいと思っています。

次は幼馴染で近所に住む高柳巧さんへバトンを渡します。



いわさわ
岩澤
なおき
直紀さん(右から2番目)
(金翅前)



すこやか



すがはら しれな
菅原 汐恋奈さん 7歳

お父さん 健一さん
お母さん 明香さん 自治会(清水ヶ丘2区)

小学2年生、文武両道で頑張ってくださいね。
パパ&はぁちゃんより

きよかわっ子



やまだ あさひ
山田 朝日さん 7歳

お父さん 悠介さん
お母さん 仁美さん 自治会(宮野)

朝日がいるだけでところがハッピーになります。
す。だいすきだよ！
パパ・ママより